

--	--	--	--

IR担当者が知っておきたいESG・CSR情報開示への対応

～ コーポレートガバナンスコード、統合報告書を中心に ～

開催にあたって

企業と資本市場、ステークホルダーをつなぐコミュニケーションツールとして、IR (Investor Relations) は、近年ますます重要性を増しつつあります。また、コーポレートガバナンスコード、日本版ステewardシップ・コードが相次いで導入されたこともあり、企業においては、国内外で投資家との対話の強化が求められています。さらに、持続可能な社会の実現に向けて、ESG (Environment Social Governance: 環境、社会、企業統治) への対応は喫緊の課題です。

本講座では、IR担当者が知っておきたいESG・CSR情報開示の観点から、企業価値につながるIR活動、これからのコーポレートコミュニケーション、財務情報と非財務情報、コーポレートガバナンス報告と統合報告書への対応と今後の課題について解説します。

日時 平成28年2月26日(金)
13:00～17:00

会場 東京・代々木・本会内セミナー室(下図参照)
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)

講師 (株)パリュークリエイト 代表取締役
佐藤 明氏

対象 ◆IR担当者、総務・法務部門、広報部門、
経理・財務部門 等

主催 一般社団法人 日本経営協会

申込要領

■複割について

同一講座に複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,160円(税込)割引いたします。
ただし、同時にお申込みの場合に限ります。

■参加料(1名/テキスト・資料代含む)

	参加料	消費税	合計
NOMA会員(1名)	25,000円	2,000円	27,000円
一般(1名)	30,000円	2,400円	32,400円

■申込・支払方法

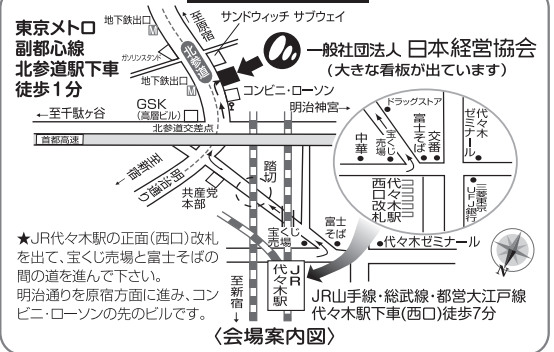
参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。受付は参加券・請求書送付にて確認します。不着の場合は必ず電話にてご確認ください。お振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までをお願いします。

- 振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 万が一都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
- 教材は原則として当日会場にてお渡しします。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでに振込の場合は、全額返金させていただきます。
- 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

会場案内図



お申込み・お問合せ先

一般社団法人 日本経営協会
企画研修グループ ●担当: 内田
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL(03)3403-1972(直) FAX(03)3403-8417
URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛
FAX (03) 3403-8417

平成 年 月 日 事務局 使用欄 No.

参加申込書

「IR担当者が知っておきたいESG・CSR情報開示への対応」

05038

2016.2/26
13:00開講
NOMA

企業(団体)名	フリガナ	TEL	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当にレ印をつけて下さい)
所在地	〒	FAX	業種
参加者氏名		所属・役職	メールアドレス
フリガナ			e-mail:
フリガナ			e-mail:
フリガナ			e-mail:
派遣責任者	フリガナ	所属・役職	メールアドレス e-mail:

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②人事関連セミナーなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。□不要 ※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

IR担当者が知っておきたいESG・CSR情報開示への対応

プログラム内容

1. 企業価値創造につながるIR活動

- (1) コーポレートファイナンスと企業価値
- (2) 経営戦略とIR

2. これからの コーポレートコミュニケーション

- (1) 自社の価値の発掘
- (2) 自社の価値の見える化
- (3) コアメッセージの発信
- (4) 投資家へのアプローチ
- (5) ファンを増やすための方策

3. 企業に求められるESG・CSR情報開示

- (1) 事業環境の変化
- (2) 財務情報の開示
- (3) 非財務情報とは
- (4) 企業報告の高度化

(5) これからのESGとCSRのあり方

※ESG (Environment Social Governance : 環境、社会、企業統治)
CSR (Corporate Social Responsibility : 企業の社会的責任)

4. コーポレートガバナンスコード報告

- (1) コーポレートガバナンスコード策定の背景
- (2) コーポレートガバナンスコードにおける開示と説明
- (3) コーポレートガバナンスコード実務対応

5. 統合報告書のあり方

- (1) 統合報告書のメリット
- (2) 統合報告書のトレンド
- (3) ストーリー性のある統合報告書作成のポイント

6. IR担当者に求められるこれからの課題

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師紹介

(株)バリュークリエイト 代表取締役 **佐藤 明** (さとう あきら) 氏

1987年野村証券グループ入社、1989年から同社証券アナリストとして主に総合重機械セクターを担当。30歳で日経金融新聞（現日経ヴェリタス）アナリストランキング企業総合部門第1位、1994～2000年同造船・プラント部門7年連続第1位。2001年、バリュークリエイトを設立。東証1部の富士製薬工業、長期投資のコモンズ投信、成長株投資のレオスキャピタルワークスなど、国内外の企業・資産運用会社・ベンチャー企業の社外役員を歴任。

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。